

～先輩から受け継がれる奉仕活動～ 「マイロード清掃活動」

会津若松市立鶴城小学校（第10回 環境美化教育優良校等表彰事業 特別賞受賞校）

会津若松市は福島県西部の会津盆地の中央に位置しており、磐梯山や猪苗代湖など豊かな自然に囲まれた、自然景観に恵まれたところです。

会津若松市立鶴城小学校は、会津若松市のシンボルである鶴ヶ城の近くに位置しており、児童たちは学習活動の一環として、鶴ヶ城に多く訪れ会津の歴史や先人たちの知恵、努力を学んでいます。

6年生による朝の奉仕活動を30年以上も継続して取り組んでいます。その中でも、学校正門前の歩道（マイロード）の清掃活動は、先輩から伝統として受け継がれているものの一つです。



学校の近くにある鶴ヶ城。児童たちも学習活動として多く訪れます



気持ちよく歩けるように児童たちが年間を通して主体的に取り組んでいます。

年間を通して活動

マイロード清掃活動は、通勤や通学、地域の方々が気持ちよく歩くことができるようにと、児童たちがゴミ拾いや落ち葉掃き、そして冬には除雪作業と年間を通して主体的に活動を行っています。

その活動は歩道をきれいにするだけでなく、気持ちの良いあいさつを児童自ら進んで行っており、地域の方々とのコミュニケーションの場になっています。通勤する方々や地域の方々からは、児童の清掃に取り組む姿勢や元気にあいさつをする姿が称賛され、さらに責任を持って取り組む気持ちと、これからも引き継いでいこうとする意識の高まりに繋がっています。

また、一生懸命に活動をする児童たちを見て、地域の方々や近隣にお勤めの方々も一緒になって清掃活動を行う機会が増えてきています。



コピー用紙の裏面を利用して計算や漢字の練習をしています

また、これらの取り組みでは決まったことを行うのではなく、児童会委員会の中で児童たちが「自分たちでできること」を話し合い、アイデアを出し合いながら活動を進めています。

そのため、児童たちにリサイクルの大切さを考える気持ちや責任感が生まれてきます。昨年度は、これまでの取り組みが評価され、様々なメディアに活動の様子を取り上げられました。県内に活動内容が紹介されたことにより、さらに意欲的に実践しています。

教職員も児童たちの取り組みを支援しており、リサイクルを常に意識させるための環境づくりに取り組んでいます。

環境にやさしい鶴城小学校

さらに、平成13年度から会津若松市が取り組んでいる「学校版環境ISO」に登録し、全校児童および教職員で省エネルギー活動やゴミの分別活動に積極的に取り組んでいます。

特に、児童会委員会の環境リーダーが中心となり、リサイクルペーパーの回収や電気の節電運動、水道の節水運動、牛乳パックのリサイクル、残さいゼロ運動など「環境にやさしい鶴城小学校」を目指して実践しています。



給食のときに飲んだ牛乳のパックはバケツで水洗いし、乾かして古紙として回収してもらいます

【学校情報】※平成22年1月現在 福島県会津若松市立鶴城小学校

◆住所

福島県会津若松市東栄町7番7号

◆学校長：佐藤憲

◆児童数：357名

◆創立：明治6年6月

